

第3回鉄道ネットワークワーキングチーム 議事概要

1 日 時 平成29年1月18日（水）9時30分～12時00分

2 場 所 北海道庁本庁舎 3階知事会議室

3 出席者

区分	職	氏名
学 識	北海道大学大学院工学研究院准教授	岸 邦宏(座長)
	北海道大学公共政策大学院院長	石井 吉春
	北海道大学 副学長	吉見 宏
J R	北海道旅客鉄道(株)常務取締役総合企画本部長	小山 俊幸
自治体	北海道市長会長（伊達市長）	菊谷 秀吉
	北海道町村会長（白糠町長）	棚野 孝夫
参 与	北海道運輸局長	石崎 仁志
	日本貨物鉄道(株)取締役兼執行役員	玉木 良知
道	北海道副知事	荒川 裕生
	北海道総合政策部交通企画監	渡邊 直樹

4 議事

- (1) 鉄道網の維持に向けた課題と対応方向について
- (2) ワーキングチーム検討結果の構成イメージについて

5 概要（主な意見等）

- 国に求める内容を明確にするべき。
- 経営安定基金の運用益やJ R貨物の線路使用料は避けられない重要な課題。
- 鉄道網の維持に関しては、J R北海道が提案した内容だけではなく、線区や地域の実情に応じた様々な方策がある。
- 鉄道の必要性について、地域でしっかりと議論を行うことが重要。

6 その他

- 本日の意見等を基に、1月30日（月）に開催する第4回WTにおいて、最終的な考え方を整理し、取りまとめ結果について、2月中旬に開催予定の地域公共交通検討会議に報告予定。